

## 2 目標達成計画

事業所名： グループホーム わがの里

作成日： 令和2年8月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	【事業所と地域のつきあい】 利用者の方々の交流は、法人ないし事業所管内の交流で完結している。もうひとつ範囲を広げて、近隣の住民との交流が実現できないか。	事業所をとりまく環境を活用し、利用者の方々と地域住民との交流を積極的に展開していく。	①現状の法人内の、利用者や園児との交流は継続していく。 ②既存のグループホームの行事や散歩を通じて、地域住民と関わる機会を模索する。	12 か月
2	(9)	【サービス計画書に思いや意向を反映させる】 サービス計画の出発点である、利用者の思いや意向の把握が漠然としているので、どのように具体的な思いや意向をくみ取り、計画書に反映あせるか検討したい。	事業所の利用者の方々の思いや意向は何か、具体的に明らかにし、それをサービス計画書の取り込んで、より実りのあるケアに結びつけていく。	①現状で行っている、センター方式の分析様式を使用しているため、そこに記載しているご本人の思いを計画書に転記し、事業所スタッフで共有していく。 ②その他の方法も検討する。	6 か月
3	(10)	【チームでつくる介護計画】 現状では、事業所スタッフによって定期的に検討は行われているが、事業所スタッフ以外のメンバーからの意見も取り込んで、利用者の方々が望むケアが実現できないか。	事業所の利用者の方をとりまく家族やケアスタッフの意見を出来る限り聴取し、よりよいサービス提供に結びつけていく。	①事業所スタッフの定期的な意見交換は継続していく。 ②ご家族の意見聴取を検討する。 ③医療スタッフの意見聴取を検討する。	6 か月
4					か月
5					か月